

講師派遣事業報告（研究推進委員会）

令和7年11月13日（木）両沼地区小中学校事務職員研究協議会秋期研修会にて、講師派遣事業を活用いただき研修を行いました。

～ テーマ ～

福島県公立小中学校事務職員の「標準的職務」及び「育成指標」活用について

講師： 県事務研究推進副委員長

神山 修一

県事務研究推進委員

安部 愛

県事務研究推進委員

池内 美紀



「標準的職務」及び「育成指標」の作成目的や経緯について説明した後、ステージ別に分けたグループごとに活用方法について話し合いました。参加者は、日頃感じている問題や課題に結び付けて活用方法を模索していました。また、演習シートをどのように人事評価シートの作成に活用していくかを考えるグループ演習を行いました。自分が考える目標や手立てを発表し合い、活発な意見が交わされました。その後、研究推進委員自身の活用事例や他県の現状を説明し、標準的職務と育成指標は私たちの可能性を広げる資料であり一つの指標として活用してほしい旨を伝えました。終了後のアンケートでは、「人事評価シートの作成の際にぜひ活用したい」「管理職へ学校事務職員の職務内容を理解してもらい職務の明確化につなげたい」といった意見が挙げられました。

～ 使用したスライド抜粋 ～

福島県人事評価シート作成への活かし方

Step1 標準的職務・育成指標を見てみましょう

- ・「総務分野の業務にはどのような業務があるのか」など、項目ごとの業務内容を確認する
- ・自身の経験年数のステージではどのような目標が記載されているか確認する

Step2 目標にしたい業務をピックアップしましょう

- ・「総務分野の文書情報において、文書の保存方法を見直したい」など、力を入れたい業務を考える

Step3 目標設定・手立ての設定をしましょう

- ・育成指標を参考に目標を設定する
- ・目標達成するためにはどうすればよい手立てを考える